

第 39 期 3rdQ 営業部会議スピーチ

2011 年 12 月 22 日

『39 期の振り返りと今後』

1. 今期の出来事

39 期は本当に色々なことがありました。春に早渕生産管理棟 1F 製品検査室の拡張工事を行い、大和作業所の検査業務を移設しました。これによって大和作業所では、配管ユニット生産を開始しました。夏には射出成型機を導入するために早渕生産管理棟 1F 東側レイアウト変更工事とそれに続く成形機導入・立上げに成功しました。当初は 40 期に予定していた本社移転を配管ユニット注文の増大に対応するため、本社機能のある早渕生産管理棟 3F にクリーンルーム (CR) 造作が急務となり、今月頭に急遽前倒しで実行しました。創業当時以来の賃貸オフィスでの本社設置ですが、同時に初めて大都会にオフィスを持つこととなりました。これを機に会社のロゴマークも変更し、CI を刷新しました。ロゴマーク変更は、創業以来使ってきた flowell がこれから海外売り上げを伸ばしていくうえで小文字の頭文字はそぐわないという識者の意見を参考にして Flowell に改めました。来月からは早渕生産管理棟 3F の CR 拡張工事が始まります。本社オフィスが横浜駅東口に出来て、図らずも拠点が増えて社内がますます分断されてしまいましたが、この状況を決して良しとしているわけではありません。今回の本社移転でオフィスづくりについて法律面も含め色々勉強になったので、この知識を活かして 10 年以内の拠点統合を実現したいと思っています。去年あたりから 1,000 坪程度の土地の相場感を養うところから始めています。去年は仲町台技術棟、早渕生産管理棟の大改装を実施して職場環境改善に努めました。従業員にできる限り良好な職場環境と就業システムを提供して高いアウトプットを返してほしいというのが私の考え方です。以前のフロウエルは従業員同士がバカにしあっていました。今、私の目指すところは所属することに誇りを持てる会社、従業員がお互いに尊敬し合える組織です。そのために環境改善に力を入れました。私は元々テニスコーチなので、格好から入るとというのが意外に効果的ということをよく知っています。

10 年後の拠点統合の前にもうワンクッション置くことを想定しています。例えば技術部を全て本社に統合するようなことも考えられます。注 1 いずれにしる移転する従業員の通勤等が今より便利になるよう配慮した計画にするつもりです。

2. 今後と 40 期の展望

去年の夏以降踊り場に入り、年末頃に今期の予算作成をしていた時にいつ踊り場を抜けるかについて考えました。再浮上は 2011 年 10 月と予想し、リーマン前の水準に戻っていなかった業界は、ここから反動で猛烈に忙しくなると予測を立てました。それを基に在庫の積み増しを指示したのですが、欧州で経済危機が次々と連鎖したのに加え、東日本大震災の影響もあり、春以降の状況はみなさんご存じのとおりです。10 月浮上予測は的中したのですが勢いが全く弱いです。来年春以降に欧州危機の改善と震災の復興需要による本格的な景気回復を期待し、40 期の予算見直しを行いたいと思います。

3. 新本社での業務

なにか不便な事とか改善してほしい内容がありますか

総務部には伝えてありますが、現在通信関連に問題があります。販管システムのスピードがとても遅くなっていたり、社員全員に配布している iPhone がつながりにくかったりしてストレスがあります。次期基幹システム運用開始でサーバー類の配置や考え方が変わるはずなので、これについてはしばらく様子見ですが、40 期に改善するよう選択肢は持つようにします。他に例えば、昼飯が混んでいて困るようならば、シフト制を考えたりできるので、要望があれば都度言って欲しいと思います。

宜しく申し上げます。

注1 2018年3月に横浜ラボラトリーを設置し、本社機能と研究開発の拠点を統合した。